

各 位

2011年12月5日
エーザイ株式会社

Farletuzumab の臨床試験 (FAR122 試験) について

エーザイ・インクの子会社であるモルフォテック社は、プラチナ抵抗性卵巣がんを対象とした farletuzumab (MORAb-003) の臨床試験 (FAR122、MORAb-003-003 試験) の中止を決定しました。今回の決定は、独立データモニタリング委員会 (IDMC:Independent Data Monitoring Committee) により実施された中間解析において、統計学的に予め設定された評価項目 (無増悪生存期間、全生存期間) の改善目標に到達しない可能性が高い、と判断されたことに基づいています。モルフォテック社は、本試験の中止に関して、すでに治験責任医師に通知しています。

モルフォテック社、並びに IDMC は、今回の意思決定は、安全性に関する懸念によるものではなかったことを報告しています。

プラチナ抵抗性卵巣がんは、プラチナ製剤を含む化学療法に反応しなくなった進行卵巣がん、極めて予後不良である場合が多いと言われています。

プラチナ感受性卵巣がんを対象としたより大規模なフェーズⅢ試験 (FAR131、MORAb-003-004 試験) については、現在も進行中であり、エンロールを継続しています。

本試験に関するより詳細な情報は、www.clinicaltrials.gov を参照ください。

以 上